

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
1	休業要請事業者経営継続支援事業(県・町協調事業)	休業要請に応じた事業者に対し、県と町が「経営継続支援金」を交付	商工観光課	R2.5.1	R2.10.31	5,133,333	5,133,000	休業要請に応じた事業者に支援金を支給。 支給件数:43件	地域経済の基盤とも言える事業者の事業継続を支援することで、地域経済の回復に向けた活動へと繋げた。
2	コミュニティバス臨時通学対策等事業	コミュニティバス2路線の臨時便を運行するとともに、飛沫感染防止対策を実施	企画防災課	R2.4.7	R2.7.10	173,086	173,000	・新型コロナウイルスの影響による不規則な登下校時間に対応するため、コミュニティバス2路線の臨時便を運行。 ・コミュニティバス運行に伴う飛沫感染防止対策として、コミュニティバス2路線ごとにビニールカーテンを設置。	学生の通学利便性に寄与した。 バス事業者に対して、感染防止対策することにより、運転手や利用者の感染リスクの軽減につながった。
3	災害対応備蓄事業	災害時避難所で感染拡大防止対策として備蓄物資(マスク等)を購入	企画防災課	R2.7.17	R3.3.26	1,783,791	1,783,000	災害時における避難所での感染拡大防止対策として、下記備品を購入し備蓄。 ・消毒液散布用噴霧器:4台 ・非接触型体温計:30本 ・大人用マスク:20,000枚 ・備蓄倉庫用整理棚:4台 ・手指消毒アルコール:8缶/17ℓ ・接触型体温計:40本 ・ハンドソープ:50個 ・ブルーシート:42枚 ・防護服:66セット など	災害時における避難所での感染防止対策として、感染対策資材等を備蓄することで、避難者の感染拡大防止に寄与した。
4	消防署員感染拡大防止のための個室化改修事業	消防署員の感染防止策として仮眠室を個室化に整備	企画防災課	R2.8.25	R3.2.3	882,450	882,000	佐用消防署内の仮眠室及び和室をカーテンで仕切り、個室化を実施。(10区画)	佐用消防署の仮眠室にカーテンを設置し個室化することで、消防署員のコロナウイルス感染防止に寄与した。
5	鉄道利用促進のための社会学習等支援事業	姫新線・智頭線を利用する5人以上のグループ等に対し、往復切符を助成	企画防災課	R2.8.31	R3.2.19	57,100	57,000	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響による乗客数の減少を受け、姫新線・智頭線を利用する5人以上のグループ等に対し、往復切符を助成。	姫新線・智頭線への運行支援に寄与した。
6	社会教育施設再開における感染症対策環境整備事業	ホール再開に向け、サーマルカメラや空気清浄機等を整備	生涯学習課	R2.6.29	R2.8.7	680,900	680,000	・ハンディー型サーマルカメラ2台 ・オゾン除菌器2台 ・非接触型体温計3台 を整備。	十分な感染防止対策をすることにより、安心安全な施設の利用促進に寄与した。
7	公立学校情報機器整備事業(端末整備支援)	町内小中学校の児童生徒教員にタブレット(1,058台)を整備	教育課	R2.7.20	R2.12.10	12,323,000	12,323,000	町内小中学校で計1058台を購入。	新型コロナウイルス感染症等発生による臨時休校下等の学校においても子どもたちの学びを保障するためのICT活用による遠隔学習環境の整備を図った。
8	子ども・子育て支援交付金	学校休業期間中に学童保育を延長し、児童の居場所を確保	教育課	R2.4.9	R2.5.31	1,160,429	386,000	町内4カ所の放課後児童クラブにおいて実施。	新型コロナウイルス感染症による小学校の臨時休校に伴い、臨時・追加的に放課後児童クラブを開所したことで、児童の居場所を確保できたと同時に、就労している保護者の負担軽減を図ることができた。
9	公立学校衛生備品等整備事業	小中学校感染防止用のマスク、体温計等の購入経費	教育課	R2.6.10	R3.3.31	1,647,000	1,647,000	町内小中学校において感染防止用の衛生消耗品を購入。	学校再開後の学校生活において、衛生管理に努めることができ、感染予防対策が実施できた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
10	佐用町水道事業会計・佐用町簡易水道事業特別会計繰出・補助	町内の中小企業者及び町民の水道使用料のうち基本料金を3か月減免	上下水道課	R2.8.31	R3.3.25	44,354,000	44,354,000	実施件数は延べ 19,643件で、うち家庭用 18,358件、家庭兼営業用 272件、事業用 954件、公共施設等 59件。	新型コロナウイルス感染症に関連した影響により、経営に支障をきたしている、又は経営に支障をきたす恐れが予想される商工業を営んでいる町内の中小企業者及び町民の生活や経済活動に寄与した。
11	高齢者の感染の早期発見及び感染防止対策事業	居宅介護事業所や介護認定調査員に対し、血圧計や体温計を配布	高年介護課	R2.8.4	R2.10.12	79,200	79,000	居宅介護支援事業所(佐用町地域包括支援センター)及び認定調査員に非接触体温計を配布。	高齢者宅の訪問時に体温測定を実施することで、発熱の有無を迅速に確認することができ、感染拡大防止につながった。
12	町営老人福祉施設感染症予防事業	朝霧園に検温用サーモカメラ及び搬送用車両を導入	高年介護課	R2.9.8	R2.12.4	2,816,060	2,816,000	車イス車載装置付き搬送車(1台)を導入。	これまで自立歩行できない入所者を複数の職員が抱え上げて乗降車させていたが、車イス積載装置付き車両を導入したことで、外来受診時等の不要な身体接触を減らすことができ感染予防に効果があった。また職員の肉体的負担も軽減された。
13	ひまわり栽培集落応援金事業	ひまわり栽培集落に対し、感染防止策の経費及び栽培応援金を交付	農林振興課	R2.6.9	R2.9.25	909,000	909,000	ひまわりの作付面積に応じて助成。また、消毒液やマスク等衛生用品の購入に助成。(4集落5地区を対象)	合計5万人を超える来場者があったものの感染症対策を徹底していたため、クラスターの発生はなかった。また、令和3年度にも作付が継続できたおかげで、令和3年度には6万4千人を超える来場者があったが、感染拡大もなく、地域からも評価を得て、地域産品の販売を行うことにより地域経済にも貢献した。
14	Eコマース推進支援事業	ネット通販事業による特産物の販路拡大業務を委託	農林振興課	R2.12.1	R3.3.25	1,323,400	1,323,000	コロナ禍により、実店舗での売上が伸びにくい状況のなか、非対面での販売を強化する必要があり、ECモールへの出店を実施。	ECモールに出店し、新たな顧客層の開拓につながった。
15	地域特産物生産拡大支援事業	佐用もち大豆販売単価の上乗せ分を補助	農林振興課	R2.4.1	R3.2.25	1,858,450	1,858,000	佐用もち大豆の生産量に応じて助成。	R3年度ではR2年度と比較して作付面積が2.27ha増加しており、作付意欲の向上に貢献している。
17	直売所出荷支援事業	3直売所に対し、販売手数料分相当を支援	農林振興課	R3.3.1	R3.3.25	2,000,000	2,000,000	コロナで売上が減少している直売所の出荷者に対して、販売手数料の一部に補助金を交付。	200名を超える生産者に合計2,000,000円の補助金を交付し、生産者を支援した。
21	ひとり親家庭への臨時給付金給付事業	ひとり親で低所得者などの世帯に支援金を給付	健康福祉課	R2.6.30	R2.10.12	9,400,000	9,400,000	ひとり親77世帯へ5万円、大学生を持つひとり親28世帯に20万円、合計945万円を支給。	コロナ感染拡大による生活苦のおそれのあるひとり親を支援した。
22	プレミアム付き商品券による商工業者応援事業	町内の商店街で使用できる期間限定の「プレミアム商品券」を発行	商工観光課	R2.5.29	R3.3.26	20,822,033	20,822,000	1割のプレミアム付商品券を発行。取扱店舗数:219店舗	町内商店でのお買い物促進することで、コロナ禍で消費が低迷する町内商店の経営継続が図れた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金 対象事業費	交付金 充当額	実施状況	効果
23	事業者への下水道料金支援事業	収入が減少した事業者に対し、下水道料金の超過分を6カ月減免	上下水道課	R2.6.3	R3.3.25	4,090,000	4,090,000	申請に基づき要件に該当した事業者の下水道使用料金の超過分を減免。 実施件数は、延べ618件で、うち特定環境保全公共下水道事業 528件、農業集落排水事業 60件、個別浄化槽 30件	新型コロナウイルス感染症に関連した影響により、経営に支障をきたしている、又は経営に支障をきたす恐れが予想される商工業を営んでいる町内の中小企業者の経済活動に寄与した。
25	日本語学生への臨時給付金給付事業	町内の日本語学校に通学する外国人学生に対し、1人10万円を給付	企画防災課	R2.6.10	R2.6.25	1,500,000	1,500,000	新型コロナウイルス感染症の拡大により、町内の日本語学校の外国人学生15名が、アルバイト先の休業や営業時間の短縮に伴い、生活費や学費に充てるための収入が減少し、経済的な影響を受けたため、1人10万円を臨時的に給付。	経済的な支援の実施により、安心して学生生活を送ることができるようになった。
26	新型コロナウイルス感染症緊急対策商工業者応援金事業	収入の減少が見込まれる事業者に対し、1事業者10万円を給付	商工観光課	R2.4.21	R2.7.31	55,000,000	38,706,000	コロナの影響を受ける事業者に応援金を支給。 支給事業者数:550事業者	コロナ禍で影響を直に受ける事業者を迅速に支援することで、経営継続に向けた支援を実施できた。
27	新型コロナウイルス感染症関連子育て支援事業(小学校)	小中学生の子育て世帯に対し、1人2万円の商品券を交付	教育課	R2.5.1	R2.10.20	20,020,000	20,000,000	町内小中学校通学者及び町内在住小中学生一人当たり20,000円の子育て支援券を増額交付。	新型コロナウイルス感染症による小学校の臨時休校に伴い、児童生徒及び保護者の増大している経済的、精神的な負担に対し、軽減を図ることができた。
28	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	高速大容量通信ネットワーク(LAN配線・無線通信設備)を整備	教育課	R2.12.10	R3.2.28	12,100,000	12,100,000	本庁～各支所～各学校間において、ネットワーク機器(L3,L2SW 9台、MC 11対向、FW 1台、ルータ 3台)を設置して、児童生徒の学習用ネットワーク通信を新たに定義し、構築。	町内各校の普通教室、特別教室において、児童生徒がインターネット上のサービスを利用して学習することが可能となった。
29	カウンター飛沫防止板設置事業	飛沫防止板を設置し、外部からの感染を防ぐ	総務課	R2.8.31	R2.9.10	103,950	103,000	飛沫防止板を購入し、庁舎窓口のカウンターに設置。	十分な感染防止対策をすることにより、安心安全な施設の利用促進に寄与した。
30	支所を含めたテレビ会議システム導入事業	本庁舎と各支所をつなぐテレビ会議システムを導入し、遠隔システムを構築	総務課	R2.9.1	R2.11.25	1,778,150	1,778,000	・遠隔システム構築 ・各支所への回線工事 ・ノートPC5台購入	テレビ会議システムの活用により、来場者数を抑制しながら、会場参加型のみであった例年と同様の会議効果を得られたとともに、密集を避けることができ、感染拡大防止につながった。
31	職員勤務管理システム導入事業	新しい生活様式に対応した職員勤務管理を導入	総務課	R3.2.1	R3.3.31	28,956,620	28,956,000	・システム構築 ・システムサーバ1台 ・タイムレコーダー6台 ・ICカード450枚 ・ノートPC15台購入	職員の出退勤時間の正確な管理が容易となり、現行紙ベースで管理している給与計算をデータ管理できることにより給与担当者の事務の簡素化、正確性の向上はもとより、将来的に導入するであろう電子決済等行政事務の電子化を推進していくための礎となった。
32	職員分散勤務のためのLAN回線敷設事業	職員の3密、分散勤務を図るため各支所にLAN回線を敷設	総務課	R2.8.20	R2.10.12	286,000	286,000	・上月文化会館LAN配線工事実施	オンライン研修に必要な環境を整備することで感染を防止することができた。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
33	総合防災告知システム強化事業	L字、文字放送など多媒体配信システムとスマートフォンとの連携拡充	総務課	R2.10.30	R3.3.26	13,750,000	13,750,000	<ul style="list-style-type: none"> ・CMS(コンテンツマネジメントシステム)の改修 ・HPデザインのリニューアル ・多媒体配信システム(L字放送、データ放送、文字放送)の改修 ・防災無線不感地区対策システム 	CMSの改修により多媒体配信システム及び町公式LINEへの情報発信強化を行うとともに、ホームページの全面リニューアルを行い、より見やすく、町民が必要とする情報を簡単に取得できるような構成とした。併せて、防災無線不感地区対策システム等の配信媒体を増やすことによって、多くの町民に向けた新型コロナウイルス関連情報の発信につなげることができた。
34	キャッシュレスサービス導入支援事業	町内の事業者がキャッシュレス決済を導入する場合に初期費用を支援	商工観光課	R2.8.21	R3.3.31	125,000	125,000	キャッシュレスサービスを新たに導入する場合に必要な経費を補助。 支援件数:5件	非接触で決済ができるキャッシュレスサービスの導入支援を図ることにより、コロナの感染防止を図ることができた。
35	町営笹ヶ丘荘感染予防対策環境整備事業	町営宿泊施設の食堂や各部屋などにオゾン脱臭機などを導入	商工観光課	R2.9.4	R3.3.25	17,049,010	17,049,000	感染防止対策として空気清浄機等を設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・オゾン除菌脱臭機:1台 ・パーテーション:4台 ・空気清浄機:12台 ・客室等エアコン:19台 ・除菌ユニット付天井エアコンなど:13台 	町営宿泊施設である笹ヶ丘荘に対して空気清浄機等を設置したことにより、利用者へのコロナ感染防止を図ることができた。
36	新型コロナウイルス対策商工業者経営支援事業	3密を防ぎ、感染防止策を講じて営業を再開、経営転換を図る事業者を支援	商工観光課	R2.8.21	R3.3.31	7,947,000	7,947,000	コロナ対策を実施する場合に必要な経費を補助。 実施件数:13件	コロナ対策の実施やアフターコロナに向けた経営転換を支援することにより、事業継続の支援を図ることができた。
37	商店街お買い物券・ポイントシール事業	県が実施する商店街お買い物券・ポイントシール事業の随伴補助	商工観光課	R2.8.21	R3.3.15	8,677,017	2,893,000	買物金額に応じポイントシールを発行。 対象店舗:38店舗	商店街でのお買い物を促進することで、コロナ禍で消費が低迷する商店街店舗の経営継続が図れた。
38	道の駅・宿場町ひらふく感染予防対策環境整備事業	感染予防のため、施設内の空調(ダクトファンの更新)等を実施	商工観光課	R2.9.7	R2.11.26	2,345,200	2,345,000	厨房の換気設備改修及びレストラン等に空気清浄機を設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・ダクトファン改修:2台 ・空気清浄機:5台 	換気機能が衰えたダクトファンを交換することでコロナの感染防止を図ることができた。また空気清浄機を設置したことにより、利用者へのコロナ感染防止を図ることができた。
39	コミュニティバス運行业務感染防止対策事業	車内の飛沫感染を防ぐため、空気清浄機を設置	企画防災課	R2.10.27	R3.1.8	539,000	539,000	新型コロナウイルス感染症の拡大により、コミュニティバス運行に伴う飛沫感染防止対策として、コミュニティバス2路線ごとに車載用空気清浄機を設置。	バス事業者に対して、感染防止対策の補助をすることにより、運転手や利用者の感染リスクの軽減につながった。
40	駅における感染症拡大防止・衛生対策事業	佐用駅について、JR西日本が行う感染症拡大防止・衛生対策事業に補助	企画防災課	R2.8.31	R3.3.25	4,244,000	4,244,000	JR西日本が行う感染症拡大防止・衛生対策事業として、佐用駅に待合所入口扉の軽量化、可動円滑化及び手洗い蛇口の非接触自動水洗化に補助。	感染防止・衛生対策事業の実施により、利用者の感染リスクの軽減につながり、安心して利用できるようなこととともに、事業者への支援にもつながった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
41	避難所の感染症対策事業	避難所に感染症対策としてパーティションや段ボールベット等を購入	企画防災課	R2.10.6	R3.3.29	3,565,760	3,565,000	避難所での感染防止対策として、下記備品を購入し備蓄。 ・ブルーシート:140枚 ・パーティション:50個 ・段ボールベット:30台 ・網戸設置:6施設 ・物資保管庫:4台 など	避難所での感染防止対策として、感染対策資材等を備蓄することで、避難者の感染拡大防止に寄与した。
42	佐用朝霧園新型コロナ3密対策事業	共有スペースやスタッフルームなどに換気、空気清浄機などを導入	高年介護課	R2.11.2	R2.11.26	1,039,390	1,039,000	・空気清浄機10台、サーキュレーター6台 ・タブレット1台、ノートパソコン1台 を導入	3密対策として、施設内の共有スペースに空気清浄機とサーキュレーターを設置した。新型コロナだけでなくインフルエンザ等の感染症予防についても効果があった。また、オンライン面会用のタブレットとノートパソコンを導入し、運用した。
43	妊婦臨時特別給付事業	感染症の不安を抱える妊婦に対し、臨時給付金(1人/10万円)を給付	健康福祉課	R2.8.21	R2.10.12	5,700,000	5,700,000	4月28日時点で妊娠届をしている妊婦29人および4月28日～3月31日までに出産予定日を迎える妊婦、または新生児を出産した者29人に10万円を支給。	対象者全員に支給し、感染リスクのある妊婦等の心身の負担を軽減した。
44	医療機関への感染症対策支援事業	医療機関に対し、院内感染を防ぐために必要な医療備品導入等を補助	健康福祉課	R2.8.21	R3.1.25	38,615,435	38,615,000	・発熱外来を実施する2医療機関に陰圧装置付きテントおよびポータブルX-pを補助。 ・9医療機関に空気洗浄除菌脱臭装置を補助。 ・感染リスクの高い郡内医療機関、歯科医院に体温計、防護服、マスク、医療用ガウン、フェイスシールドを支給。	医療機関における感染リスクを軽減した。
45	保健指導における環境整備事業	オンラインで保健指導ができる環境を整備	健康福祉課	R2.11.18	R2.12.21	274,186	274,000	・遠隔で保健指導をするためタブレットを購入。 ・小規模会場、少人数での保健指導を実施するためのDVDプレーヤー、プロジェクター、テレビの購入。	対面での保健指導が困難な時期および時間短縮しての保健指導を要する時期に感染リスクを軽減することができた。
46	スクールバス車両ウイルス感染防止対策事業	スクールバスの車両内にウイルス感染対策のため、空気清浄機を設置	教育課	R2.10.7	R3.2.24	4,229,500	4,229,000	町内の小中学校で運行しているスクールバス車両17台において実施。	空気清浄機により車内の空気を清潔に保つことで、児童生徒の通学、課外授業での移動における感染症罹患リスクの低減を図るとともに、児童生徒、保護者、教職員の日常生活または労働環境への安心感を得ることができた。
47	小中学校の夏季開校に向けた給食施設整備事業	町学校給食センターの洗浄室に排気機能を設置	教育課	R2.8.11	R2.10.12	3,976,500	3,976,000	洗浄室内に大型の換気扇フードを設置し、洗浄室内の高温多湿状態を軽減することにより、小中学校の夏季開校時に給食を実施。	洗浄室内の温度を約5度程度下げることができ、職員の感染症拡大防止と熱中症対策を施すことで、夏季開校時の給食が可能となった。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
48	公立小中学校感染症等対策事業	夏季授業に備え、町内小中学校(7校)の特別教室(30室)に空調設備を整備	教育課	R2.9.17	R3.2.25	74,778,000	74,778,000	町内小中学校(7校)の特別教室(30室)に空調設備を整備。	特別教室に空調設備を設置することにより、各クラスを2グループ以上に分けた分散授業を行うことが可能となった。また、夏休み期間が短縮となった場合も、授業を行える室内環境となった。
49	西はりま天文台公園野外活動センター食器消毒保管庫整備事業	野外炊飯に使用する食器、調理器類を消毒、保管する専用倉庫に設置	教育課(天文台)	R2.9.1	R2.9.24	568,700	568,000	野外炊飯に使用する食器、調理器類を消毒、保管する専用倉庫に設置。	自然学校の野外炊事プログラムでの感染防止対策として、食器消毒保管庫を設置することで、実施校の感染拡大防止に寄与した。
50	おりひめ文化ホール等感染症防止対策備品整備事業	赤外線カメラや導線確保用資材、飛沫感染予防材等を整備	生涯学習課	R2.8.20	R2.11.20	2,656,070	2,656,000	・多人数対応型サーマル2台 ・動線確保用パーテーションスタンド30台 ・可動式樹脂パネル20台 ・その他衛生資材 を整備。	スムーズな検温、動線の確保等十分な感染防止対策をすることにより、安心安全な施設の利用促進に寄与した。
51	さよう文化情報センター空調・換気機能強化事業	おりひめ文化ホールや図書館、スピカホールの空調設備を更新	生涯学習課	R2.10.16	R3.3.5	41,074,000	41,074,000	さよう文化情報センター及び図書館の空調設備を整備。	老朽化が進んでいた空調設備を整備することにより、積極的に換気が行えるようになり感染症対策に寄与した。
52	さよう文化情報センター等感染症拡大防止対策備品整備事業	展示会や貸館に必要な備品(机、オゾン除菌機)を導入	生涯学習課	R2.8.28	R2.11.17	3,738,680	3,738,000	・会議用机28台 ・展示用パネル20枚及びポール10本 ・オゾン除菌器12台 を整備。	会議でのソーシャルディスタンスの確保等十分な感染防止対策をすることにより、安心安全な施設の利用促進に寄与した。
53	西山会館・教育集会所感染防止対策整備事業	西山会館、教育集会所の両施設に網戸を設置	生涯学習課	R2.10.6	R2.11.9	587,683	587,000	西山会館及び教育集会所に網戸を設置。	網戸の設置により、十分な換気を行えるようになり、利用者の感染拡大防止に寄与した。
54	社会教育・社会体育施設トイレ感染防止対策整備事業	町内の社会教育、社会体育施設のトイレの洋式化を図る	生涯学習課	R2.9.24	R3.3.23	22,379,500	22,379,000	スピカホール、4町民体育館、若あゆ第2グラウンドの和式トイレを洋式化。	和式トイレを洋式化することにより、飛沫感染予防が行えるようになり、感染症対策に寄与した。
55	図書館における新型コロナウイルス感染防止対策事業	返却資料、来館者が触れた資料を仮置きする専用ブックトラックを設置	生涯学習課	R2.10.20	R2.11.3	155,100	155,000	図書館の返却資料等の仮置き用ブックトラック3台を設置。	仮置き用ブックトラックの使用により、接触感染のリスクを下げ、感染症対策に寄与した。
56	未就学児子育て世代支援給付事業	未就学児を持つ子育て世帯に対し、児童1人当たり1万円を給付	健康福祉課	R2.7.22	R2.12.10	5,509,412	5,509,000	子育て世帯を支援するため、対象児童548人へ1万円を支給。	未就学の子育てにかかる経費負担を軽減した。
57	保育園通園バスの感染防止対策事業	保育園通園バス車内の飛沫感染を防ぐため、空気清浄機を設置	健康福祉課	R2.9.7	R3.1.12	1,270,500	1,270,000	町内の4園7台の通園バスに、プラズマクラスター機能付きの空気清浄機を設置。	通園途中の感染リスクを軽減した。
58	外出支援サービス車両感染防止対策事業	さよさよサービス車内の飛沫感染を防ぐため、空気清浄機を設置	健康福祉課	R2.10.20	R3.2.22	927,300	927,000	社会福祉協議会へ貸与しているワンボックスカー7台にプラズマクラスター機能付きの空気清浄機を設置。	オンデマンドで未特定多数が利用するサービスで、乗車中の感染リスクを軽減した。
59	木材価格の下落に対する緊急支援事業	感染症により販売価格が下落した森林所有者に対して支援を実施	農林振興課	R3.3.18	R3.3.31	1,912,500	1,912,000	これまで低迷していた木材市況が新型コロナウイルス感染症により、さらに低迷する中、森林所有者に対して支援。	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な影響を受けた森林所有者に対して支援を行うことで、森林経営の維持に貢献した。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
60	救急資機材購入事業	救急車に配置するオゾン除染システム導入の経費を一部負担	企画防災課	R2.8.7	R2.12.7	615,000	615,000	佐用消防署及び光都分署配置の救急車内にオゾン除染システムを導入。	本設備の導入により、救急隊員及び同乗の家族等を感染から守り、搬送後においても消毒を短時間で行うことができ、感染防止に寄与した。
61	新型コロナウイルス感染症対策関連パンフレット作製	国、県、町の諸事業をまとめたパンフレットを作成	総務課	R2.6.15	R2.8.11	119,460	119,000	各種支援策を掲載したパンフレット(A3サイズ、2つ折り)を7,500部作成し、町広報を通じて、各戸に配布。	新型コロナウイルス感染症対策に伴う諸事業を周知し、支援を図るとともに、感染拡大への注意を促すことができた。
62	町生きがいづくりセンター感染防止対策事業	感染防止対策として、町生きがいづくりセンターに網戸を設置	総務課	R2.10.6	R3.1.8	473,000	473,000	町生きがいづくりセンターに網戸を設置	十分な感染防止対策をすることにより、安心安全な施設の利用促進に寄与した。
63	路線バス事業者支援事業	町内を運行する路線バス事業者を支援	企画防災課	R2.9.30	R2.10.12	100,000	100,000	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響による乗客数の減少を受け、町内を運行する路線バスの売上げが減少したため、路線バス事業者が取り組む車内の密度に配慮した運行経費に対して支援。	路線バス事業者に対して支援することにより、利用者の感染リスクの軽減及び事業者の運行継続に寄与した。
64	インフルエンザ予防接種助成事業	インフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成	健康福祉課	R2.9.30	R3.3.10	25,179,660	25,083,000	発熱患者を軽減するため、1歳以上の町民9,525人に対して助成。 自己負担:65歳以上および1歳から中学3年まで500円、高校生相当から65歳未満は1,000円	接種率も高くインフルエンザ発症は0人であり、感染防止が図れた。
65	町保健センター3密対策事業	町保健センターの3密対策のため、網戸を設置	健康福祉課	R2.10.6	R2.11.9	331,401	331,000	換気等をしっかり行うため、網戸のない窓に網戸を設置。	相談事業、保健指導を実施中に換気をしっかり行うことで感染リスクを軽減した。
66	町地域福祉センター3密対策事業	町地域福祉センターの3密対策のため、網戸を設置	高年介護課	R2.10.6	R2.11.9	345,916	345,000	町地域福祉センターに網戸を設置。	網戸の設置がなく十分な換気ができない状況下であったため網戸を設置し、換気を良くすることで施設利用者の感染拡大防止に寄与した。
68	公立学校感染症対策事業	感染症対策備品を購入し、校舎、教室でウイルスへの感染を避けるための環境を整備	教育課	R2.4.1	R3.3.31	16,000,000	8,000,000	町内小中学校(8校)に感染症対策備品を整備。 (内容) 網戸、サーキュレーター、大型扇風機、消毒用器具、飛沫防止アクリルスタンド、つい立、ウォータークーラー、テント など	・網戸、サーキュレーターや大型扇風機を設置することにより、換気を促し、室内の空気を循環できる環境を整備した。 ・消毒用器具(アルコールディスペンサー、足踏み消毒スタンド)を設置することにより、感染症対策を実施できる環境を整備した。 ・飛沫防止アクリルスタンドやつい立を設置することにより3密を避ける環境を整備した。 ・ウォータークーラーやテントを整備することにより、常時マスク着用による熱中症リスクを軽減できる環境を整備した。
69	公立学校情報機器整備費補助金(遠隔学習機能強化)	遠隔学習に必要なWEBカメラなどを購入	教育課	R3.2.5	R3.3.31	49,280	25,000	町内の小中学校に対し、WEBカメラとWEBマイクを各1台ずつ配備。	新型コロナウイルス感染症等発生による臨時休校下等の学校において子どもたちの学びを保障するためのICT活用による遠隔学習環境の整備を図った。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
70	公立学校情報機器整備費補助金(GIGAスクールサポーター配置)	ICT環境を整備するためのICT技術者を学校へ配置	教育課	R3.2.5	R3.3.31	2,343,000	1,172,000	町内全ての小中学校を対象に計2名のサポーターを配置。	GIGAスクール構想によって学校現場に導入された機材の納入確認、設定確認、教職員への操作説明を専門知識を有する者が行うことにより、納入、設定不備を防ぐとともに、教職員の当該機器の取扱いについて迅速な理解につながった。
71	文化芸術振興費補助金	飛沫感染予防材等を購入し、ホール内の3密、感染防止対策を実施	生涯学習課	R2.7.1	R2.9.30	151,850	74,000	・マスク50枚×10箱 ・非接触型体温計6台 ・アルコール消毒液17L×14缶 を整備。	衛生資材の整備により、施設利用者等の感染防止を図った。
72	介護保険事業費補助金	外出抑制などによる「フレイル」予防を図るパンフレットを作成	高年介護課	R2.10.1	R2.12.25	1,112,595	371,000	「フレイル」予防のカレンダーを全世帯、地域の通いの場の会場、町内事業所等配布(7200部)。また、通いの場の会場にパンフレットを配布(50部)。	フレイル予防の他、健康維持のための情報が参考になったとの意見を訪問時等に聞いている。また、毎日目にするものだけに意識付け、注意喚起の効果が大きいと思われる。
75	担い手育成・確保等対策地方公共団体事業費補助金	農業生産を維持するため、研究用農業機械・設備の導入等を支援	農林振興課	R2.10.21	R3.3.10	5,760,150	2,880,000	トラクターローター付・溝堀機・堆肥散布機、マルチ形成管理機、運搬車、動力散布機、チップパー、ランコン草刈機を導入。 担い手養成講座の「農の匠」養成塾開設準備として、休耕田の耕起から堆肥散布や溝堀り、草刈り等に使用し、講座においても機械の実演を行い活用中。	最新の農業機械であり、土づくりにおいて大きな威力を発揮している。また、担い手養成講座の圃場での活用することにより、受講者にも機械性能を体験していただくことができ、自分の圃場での導入検討のきっかけや作業の組み立ての参考に貢献している。
76	長谷地域交流センター感染防止対策整備事業	3密を防ぐため、大会議室に空調設備を整備	企画防災課	R2.11.11	R2.12.7	869,000	869,000	新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域の交流施設である長谷地域交流センターにおいては、小会議室しか空調設備が設置されていなかったため、会議等を開催するにも密集状態となることから、会議室の密度に配慮するため、大会議室に空調設備を設置。	大会議室に空調設備を設置することにより、密度に配慮することができるようになるとともに、利用者の感染リスクも軽減でき、安心して会議ができる空間を提供できるようになった。
77	佐用消防署感染防止対策事業	消防署内の男子トイレを洋式化	企画防災課	R3.2.16	R3.3.22	783,200	783,000	佐用消防署内1階男子トイレ2箇所を洋式化。	和式から洋式に改修することにより、衛生環境の向上と排水時の飛沫感染防止等による、感染症対策に寄与した。
78	支所等における感染予防対策事業	申告会場での3密を防ぐため、オゾン除菌消臭器などを整備	税務課	R2.12.25	R3.3.25	2,783,858	2,783,000	・スマホやパソコンを使用した国税申告納税システム利用ガイド冊子(6種類各400部)を作成し、申告会場への来場者数を抑制。 ・オゾン除菌消臭器8台、サーキュレーター6台、アクリルパーテーション36個、サイドパネル31個、フェイスシールド15個、体温計3個、ペダル式消毒スタンド3台、マスク300枚を申告会場(3会場)に設置し、会場内での新型コロナウイルス感染症の感染予防を実施。	申告会場来場者数対前年比約14%減 申告会場での感染例なし

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

(金額:千円)

計画	交付対象事業の名称	事業の概要	担当課	事業開始日	事業終了日	交付金 対象事業費	交付金 充当額	実施状況	効果
80	公立学校トイレ洋式化事業	上津中学校のトイレを洋式化	教育課	R3.1.26	R3.3.22	2,728,000	2,728,000	和式便器を洋式便器に更新。	洋式便器にやり替えることにより施設の衛生環境が向上した。また、感染症対策として便器に蓋をすることによりウイルスの飛沫を抑制できるようになった。
81	公立学校熱中症対策事業	普通教室、特別教室のカーテンを更新	教育課	R3.2.8	R3.3.18	3,109,722	3,109,000	町内小中学校(4校)のカーテンを更新。	各室は、常に窓を開放して換気を行うため、夏季に室内環境が悪化することから、熱中症対策として、劣化が著しい箇所についてカーテンの取替を行うことにより日射を抑制し、常時換気を行うことができる室内環境を整えた。
82	スターシャワーの森音楽堂感染症対策事業	スピカホールの木製テーブルやイスを整備	生涯学習課	R3.1.12	R3.3.15	328,900	328,000	スターシャワーの森音楽堂の公園内木製ベンチ及びイスを修繕。	利用者(小さな子どもを連れた親子連れが多い)が密を避け屋外で活動できる機会の提供に寄与できた。
83	西はりま天文台公園感染防止対策事業	感染防止対策として、オゾン発生器を導入	教育課(天文台)	R2.10.15	R2.10.20	1,705,000	1,705,000	園内3か所において、オゾン発生器を3台を設置。	オゾン発生器の利用により、利用者の感染拡大防止に繋がり、安心できる施設利用の推進に寄与した。
84	直売所販売力強化支援事業	直売所の冷蔵ケースを更新、導入	農林振興課	R3.1.22	R3.2.19	1,518,000	1,518,000	・味わいの里三日月直売所に扉付ショーケース、弁当惣菜用オープンショーケースを導入。 ・ふれあいの里上月直売所に弁当惣菜用オープンショーケースを導入。	扉付ケースは、収容量が増えたが、電気代は大きな増加がなく、主力となるみそ類の品質の維持と、販売量の増加に寄与した。また、飲食営業中止を補う、弁当類の販売について温度上昇を防ぎ、かつ購入意欲が湧く展示販売により、売り上げ増に貢献した。
85	道の駅・宿場町ひらふく営業継続支援事業	営業継続支援を行うため、支援金として指定管理料を交付	商工観光課	R2.6.9	R2.6.25	5,000,000	5,000,000	コロナの影響により経営が厳しい道の駅・宿場町ひらふくに対して指定管理料を支援。	指定管理料を支援したことにより、従業員の雇用及び地元農家の販路などが維持され、生活の安定が確保された。
86	テイクアウト応援事業	飲食店向けのテイクアウトクーポンを発行	商工観光課	R3.1.12	R3.3.31	538,467	538,000	テイクアウトを行う飲食店を掲載したクーポン付チラシを配布。 掲載店舗:27店舗	コロナ禍で新たにテイクアウトを開始した飲食店などを紹介することで、大きな影響を受けた飲食店の事業継続を支援を図れた。
						570,817,854	534,936,000		

※計画番号は実施計画の番号と合致しており、空き番は計画後、最終的に対象外とした事業となる。